



八中は今

八中文化を受け継ぐ

生徒たちに「八中文化とは何か」と聞くと、様々な返答が返ってきます。それは、八幡中学校の生活の中で大切にしてきたことがそれぞれ違うからでしょう。ある生徒は八中人権宣言をもとにした生活規範であり、ある生徒は心を磨いて自分を創る創自（掃除）であり、ある生徒は仲間とともに協力できた諸活動であったりします。

生徒たちが大切にしてきたのには理由があります。そして心に秘めた「思い」があります。こうした思いを3年生から聴くことこそが、1，2年生にとって、文化を受け継ぐことになります。

2月7日には、「八中文化を受け継ぐ会」として、前半は小グループに分かれて大切にしてきた思い、伝えたい思いを交流し合いました。後半は体育館において決意発表と合唱を披露しました。この行事を通して、自分たちが大切にしてきたことへの自覚と、さらに大切にしていきたいという決意をもてたのではないかと考えています。

第1部 グループ交流会



1年生：「創自」に込めた思いを教えてください。
3年生：いつか使うその人のために取り組みました。
細かなところまできれいにできる自分を創って来ました。



1年生：部活動で後輩をうまくまとめるにはどうするとよいのですか。
3年生：うまくなりたいという意思や本気の姿が大切です。

第2部全体会 （1、2年生の発表）



感謝の合唱 「時を越えて」



1年代表：「これがいい。」と考え、様々な取組で実践してきたことで成長できました。
2年代表：あいさつで安心を創っていききたい。大切にしてきた思いや活動を引き継いでいきたい。

3年代表：自分から正しい行動のできる人になってほしいです。それができれば、思いを大切にできるはずです。



合唱 「ここにしか咲かない花」



2年生の皆さんありがとう



八中文化を受け継ぐ会に向けて準備を入念に進めていたのが2年生です。第1部のグループ交流会では、3年生への質問をまとめたり、当日の司会を務めたりするなど、会がスムーズに進行するための役割を果たすことができました。また、第2部の全体会に向けて会場準備を行ったり、合唱を高めるために1年生との合同練習を積み重ねたりしてきました。

学校行事の中心となって活動することが自分たちの力になります。失敗したり悩んだりすることもあったかと思いますが、それらを仲間たちとの協働作業によって乗り越え、よりよい活動を目指してきた今回の取組が、「2年生の自立」につながっています。今回身に付けた力を元に、来年度の活躍を期待しています。

「岐阜県青少年健全育成計画」策定に係る意見交換会



中学生の生の意見、不安、要望などをうかがい、県の施策に反映させる目的で、岐阜県環境生活部の担当者が八幡中学校に訪れ、生徒会役員6人と意見交換会を実施しました。

「SNSのトラブルをなくしていくためには何が必要か」「いじめに気づいたときに動けるか」といった突然の質問に対して、『正しさを考えて動ける人になることが大切だと思う』『自分の言動に責任をもつことが大切だと思う』などと、はっきりと意見を話すことができました。

こうした生の意見を、全校生徒にも見てほしかったと感じるほど、中身のある意見交流会となりました。

<3月の主な予定>

- 5日(木) 卒業証書授与式準備
- 6日(金) 卒業証書授与式
- 11日(水) 命を考える会
- 12日(木) 令和2年度前期生徒会選挙
- 25日(水) 大掃除(給食があります)
- 26日(木) 修了式、離任式

<4月の主な予定>

- 7日(火) 着任式、始業式(午前授業)
- 8日(水) 入学式、3年実力テスト①
- 9日(木) 3年実力テスト②
- 16日(木) 3年全国学力・学習状況調査
- 21日(火)、22日(水) 体力テスト
- 28日(火) 授業参観、懇談会、PTA総会